

市 職 員 数

(平成19年4月1日現在)

区 分	条例定数	現員数	区 分	条例定数	現員数
総 数	771	711	選 挙 管 理 委 員 会	2	2
議 会 の 事 務 局	7	5	監 査 委 員 の 事 務 局	3	3
市 長 の 事 務 部 局	564	530	公 平 委 員 会	1	0
水 道 事 業	50	40	農 業 委 員 会	4	3
教 育 委 員 会 の 事 務 局	140	128			
お よ び 教 育 機 関					

(注)派遣(8人)を含まない。

区 分	総 数	男	女	区 分	総 数	男	女
総 数	719	446	273	部 長 級	16	15	1
一 般 行 政	587	406	181	担 当 理 事	24	24	0
医 療 職	22	1	21	主 監 級	16	15	1
教 育 職	67	22	45	課 長 級	100	86	14
技 能 職	19	15	4	副 参 事 級	74	50	24
労 務 職	24	2	22	専 門 員 級	143	86	57
				一 般 職 員	346	170	176

(注)派遣(8人)を含む。

市 勢 の 沿 革

明治	4年	11月	廃藩置県で大津県誕生
	5	1月	大津県が滋賀県となる
		3月	山田港が開港し、定期船の運行はじまる
	6年	9月	知新学校（今の草津小学校）開校、この年から9年かけて各小学校が開校
	11年	7月	旧本陣田中邸を借用して栗太郡役所開庁
	12年	6月	旧脇本陣に草津警察署開設、後20年2月に赤レンガの建物が完成
	18年	2月	草津川鉄道トンネル完成
	22年	4月	市町村制が施行され、草津村・志津村・老上村・山田村・笠縫村・常盤村の6ヵ村が成立
		7月	国鉄東海道線が全通し、草津駅完成
	28年	6月	草津村が草津町となる
	35年	4月	裁縫専修学校（草津高等専修学校の前進）を草津小学校内に開校
	44年	1月	草津に初めて電灯がつく
大正	11年	4月	県立栗太農学校開校
	9年	9月	室戸台風で山田小学校校舎倒壊、死者17人重軽傷者170人を出す
昭和	22年	4月	笠縫・山田村組合立で松原中学校開校
	23年	4月	草津・志津・老上村組合立で草津中学校開校
	26年	4月	湖南高校から瀬田工業高校を分離し、県立草津高等学校開校
	29年	10月	草津町・志津村・老上村・山田村・笠縫村・常盤村の6町村が合併 人口32,152人の草津市誕生
	31年	4月	市立家庭高等女学校開校
		9月	栗東町から渋川地区を編入
		11月	国鉄東海道本線米原・京都間の電化完成
	33年	7月	市庁舎新築移転
	35年	1月	市立家庭高等女学校を野村町に新築
	37年	2月	湖南衛生プラント組合設立
	38年	7月	名神高速道路開通（栗東～尼崎）
		11月	第1回市美術展開催
	39年	4月	上水道の一部給水開始 / 市農協有線放送の直結工事完成
		7月	新住居表示を実施
		10月	国鉄新幹線開通 / 市民歌制定 / 市制10周年
	40年	3月	草津消防署発足
		7月	消防庁舎を建設
		8月	草津用水第1期工事完成
		10月	湖南衛生プラント完成
	41年	4月	文化財保護条例制定
		6月	電話ダイヤル即時化
		7月	上水道市内全域に給水開始
	42年	4月	国鉄草津駅新築完成
		5月	市民憲章制定 / 駅前広場完成
	44年	1月	野々花霊苑完成
		3月	国鉄草津駅西口完成
		4月	第1回草津宿場まつり開催
		11月	草津・栗東少年センター開設
	45年	1月	市総合開発計画策定
		2月	湖南消防組合発足
		3月	国鉄草津・京都間複々線化完成
		4月	市立保育所開設（草津保育所）
		5月	市民会館完成
	46年	5月	込田児童公園完成
		8月	人口5万人突破

昭和	47年	2月	草津用水完成	
		4月	市庁舎増築	
		7月	県道山田草津線立体交差完成	
		9月	草津・栗東消防署が統合、南消防署開設	
48年	4月	市立家庭高等女学校を草津女子学園と改名	／ 勤労青少年ホーム完成	
	6月	山寺工業団地造成工事スタート		
		7月	学校給食センター完成	
49年	3月	公共下水道事業スタート		
	9月	近江大橋開通		
		10月	市制20周年	
50年	4月	上水道第二次拡張事業スタート		
	11月	草津川改修事業の取り組み本格化		
51年	4月	高度農業生産モデル事業スタート		
	10月	プラスチックゴミの再生処理工場運転開始		
52年	3月	市議会で国体開催決議		
	4月	清掃工場操業開始		
		5月	市民体育館完成	
		8月	人口7万人突破	
53年	3月	草津郵便局、草津二丁目から西渋川に移転		
	4月	県立草津東高等学校開校	／ 市の一般会計が100億円を超える	
		6月	常盤農業研修センター完成	
		7月	「草津市民の環境を守る条例」制定	
		8月	社会福祉センター完成	／ 米国ミシガン州ポンティアック市と姉妹都市提携
		9月	市史編さん事業の取り組み本格化	
54年	10月	草津・栗東休日救病診療所開設	／ 滋賀医科大学付属病院開院	
	2月	まちづくり市民委員会発足		
		4月	市立草津女子学園を草津高等専修学校と改名	
		6月	志津運動公園完成	
		7月	第1回市民教養大学開講	
		8月	全国高校総合体育大会の男子ソフトボール競技開催	
		9月	県立老人福祉センター完成	
55年	11月	勤労福祉センター・働く婦人の家完成		
	1月	湖岸堤建設はじまる		
		5月	まちづくり市民委員会が提言書まとめる	
		6月	湖辺一帯のほ場整備完成	／ 滋賀県草津合同庁舎完成
		10月	ソーラーシステム導入の西消防署完成	
56年	11月	滋賀県心身障害者職業センターオープン		
	1月	「草津市民の環境を守る条例」全面施行	／ 全日本卓球選手権大会開催	
			市の木「キンモクセイ」、市の花「アオバナ」制定	
		3月	農業者トレーニングセンター完成	
		4月	新草津市総合開発計画スタート	
		7月	国際障害者年記念事業で公共施設の福祉環境総点検を実施	
		8月	全日本実業団ソフトボール選手権試合近畿地区予選開始	
			草津市総合体育館完成	／ 草津市史第1巻発刊
		9月	野村土地区画整理事業渋川区域に着手	
		10月	第36回国民体育大会種目別競技開始（ソフトボール少年男女、卓球成年少年男女）	
			市営自転車駐車場供用開始	
57年	11月	滋賀県草津合同庁舎を滋賀県草津総合庁舎に改名		
	2月	コミュニティ防災センター完成		
		3月	人口8万人突破	／ 上水道第2次拡張事業完了
		4月	県立草津高等学校・県立湖南農業高等学校移転開校	
			琵琶湖湖南中部流域下水道浄化センター完成（一部供用開始）	
		6月	粗大ゴミ有料予約制で解体処理	
		9月	第1回くさつ産業フェア開催	
		10月	香川県観音寺市と姉妹都市提携	

昭和	58年	4月	県立玉川高等学校・県立高等職業訓練校開校
		7月	市立図書館オープン / 行財政調査会発足
		9月	市議会で公営ポスター掲示場お目見え
	59年	12月	行財政調査会中間報告を提出
		4月	草津市史第2巻発刊 / 京滋バイパス市域一部開通（国道1号線～野路）
		5月	財団法人コミュニティ事業団設立 / 新草津川河口部工事始まる
	60年	8月	まちづくり市民委員会「文化コミュニティ部会」「都市整備部会」提言書まとめる
		10月	市制30周年記念式典開催
		12月	湖南衛生プラント第三次し尿処理施設完成
		1月	行財政調査会最終報告書を提出
		3月	山田公民館移転新築 / 山田庭球場完成 / 近江大橋4車線に拡幅
		7月	デイ・サービス事業開始 / 草津市民の健康づくり審議会が答申を提出 「ふるさと滋賀の風景を守り育てる条例」施行
9月		行政改革大綱まとまる	
11月		市職員提案制度始まる	
12月		財団法人草津市シルバー人材センター設立	
61年		2月	住民情報オンラインシステム稼働
	3月	草津市史第3巻発刊 / 南部地域新駅設置期成同盟会発足 桜の名所づくり（平湖周辺） / 草津駅西口広場に「湖帆の滝」完成 草津高等専修学校廃校	
62年	7月	「市長への手紙」ポスト設置 / 「家路の鐘」スタート	
	10月	コミュニティ・ケア・バンクスタート	
	4月	サイクリングロード一部完成（上笠～琵琶湖） 志津南小学校開校	
	10月	汎用コンピューター導入	
63年	12月	草津都市開発株式会社創立	
	1月	市庁舎建設推進本部を設置	
	4月	常盤公民館移転新築 / 常盤出張所移転	
	5月	草津市史第4巻発刊	
	6月	滋賀県立草津文化芸術会館オープン	
	7月	人口9万人突破 / ロクハ公園プール完成	
	8月	京滋バイパス全線開通	
	10月	「ゆたかな草津 人権と平和を守る都市宣言」決議	
平成	元年	12月	サンサン通り、駅西側三路線開通
		1月	新元号（8日）スタート
		3月	景観形成基本計画策定
	2年	4月	エルティ932オープン / 南笠東小学校開校 / 市道草津駅下笠線開通
		7月	JR草津駅開業100周年
		11月	ふるさと創生事業スタート / （仮）県レイカディアセンター建設決定 「立命館大学理工学部の野路町移転に関する覚書」調印 財団法人びわ湖レイクフロントセンター設立
		2月	草津宿本陣保存整備事業開始
		6月	土曜閉庁（第2・4土曜日）実施 / 新庁舎建設着工
	3年	7月	草津市史第5巻発刊
		12月	湖南幹線砂川大橋開通
		4月	草津市総合計画（くさつハイ・プラン21）スタート 滋賀県立草津養護学校開校
		5月	中国上海市徐匯区と友好交流始まる / 第一びわこ学園移転開園 （仮）国際環境技術センター・滋賀センターの設置決定（烏丸半島）
		9月	草津市史第6巻発刊
		11月	上水道第3次拡張事業一部給水開始

4年	1月	湖岸堤、管理用道路開通 / サイクリング道路3路線全面開通
	3月	草津市史第7巻発刊
	4月	玉川中学校開校
	5月	新庁舎で業務開始 / さわやか保健センター・草津アマカホールオープン ロクハ浄水場高度浄水施設完成
	7月	草津ウエストオープン / 街道文化情報センターオープン
	10月	UNEP国際環境技術センター滋賀事務所、旧市庁舎4階に開設
	12月	第1回Oh!湖草津マラソン開催 / 「交通安全都市宣言」決議
5年	4月	市役所立体駐車場オープン
	5月	弾正公園テニスコートオープン
	6月	県立水環境科学館オープン
	8月	県立長寿社会福祉センターオープン
	12月	「草津市自転車等駐車秩序の確立に関する条例」制定
6年	3月	立命館大学びわこ・くさつキャンパス開学
	9月	JR南草津駅開業 / 長寿の郷「ロクハ荘」開館
	10月	市制40周年記念式典開催
7年	4月	UNEP国際環境技術センターオープン / 込田公園オープン
	6月	人口10万人突破 / 田畑文庫開設
8年	3月	JR草津駅東口歩行者専用デッキ「街道ふれあい広場」完成
	4月	JR草津駅前地下駐車場営業開始 / 史跡草津宿本陣保存整備完了一般公開
	7月	草津市人権擁護に関する条例制定 / 市立水生植物公園みずの森オープン
	10月	県立琵琶湖博物館オープン/配食サービス開始 リサイクルの館オープン
9年	1月	焼却炉の延命工事完了
	2月	相互応援協定を別府市・摂津市と締結
	3月	相互応援協定を津山市・君津市と締結
	4月	相互応援協定を焼津市と締結
	7月	合唱組曲「草の津」完成/志津南公民館完成
	7月	草津市観光物産館「脇本陣」オープン/訪問福祉サービス開始
	9月	群馬県吾妻郡草津町と友好交流協定締結
	10月	ペットボトルの定期収集開始
	12月	総人口で彦根市を上回り、県内第2の都市へ
10年	1月	草津市環境基本条例施行
	4月	公文書公開制度スタート 市民センターの開設 湖南広域行政組合設立
	5月	立命館大学経済・経営学部がびわこ・くさつキャンパスに移転
	5月	草津コミュニティ支援センター開設
	8月	JR草津駅西口エスカレーター・エレベーター設置
11年	4月	第4次草津市総合計画スタート 草津宿街道交流館オープン/南笠東公民館開館
	7月	JR草津駅に草津市観光案内所オープン ロクハ公園デイキャンプの森オープン
	8月	インターンシップ実習生受け入れ
	9月	人口11万人突破
12年	4月	個人情報保護制度スタート
	7月	水生植物公園みずの森入館者100万人達成 老上デイサービスセンター「きはん」完成
	9月	草津グリーンスタジアムオープン
	11月	草津駅地下道路開通
13年	1月	第79回全国高等学校サッカー選手権大会において草津東高校準優勝
	4月	なごみの郷オープン
	7月	「くさつ夢風車」完成
	11月	第9回世界湖沼会議開催(ワークショップ、シンポジウム)
14年	3月	JR草津駅のバリアフリー化完成
	4月	南草津駅自転車自動車駐車場オープン

- 6月 新草津川全川試験通水
ISO14001認証取得
- 7月 まちづくりセンターオープン
市民交流プラザ・南草津図書館オープン
グリーンプラザからすまオープン
- 8月 武道館オープン
- 9月 ぴーぷる（人権センター）オープン
- 15年 4月 渋川小学校開校
- 7月 市民センター・市民交流プラザで諸証明書発行開始
みずの森来園者が150万人突破
- 16年 11月 立命館大学との包括協定締結
- 4月 立命館大学駐在事務所開設
- 7月 熱中症予防情報発令開始
- 9月 芦浦観音寺跡が国史跡指定
- 10月 市制50周年記念式典開催
- 12月 TOWER111オープン
- 17年 2月 南草津駅東口に防犯カメラを設置
- 3月 名神高速道路に「草津田上IC」開通
- 7月 熱中症の予防に関する条例施行
ロクハ公園プールの入場者100万人達成
- 8月 第二次世界大戦終戦60年平和祈念式典開催
- 10月 市民食品ウォッチャー活動開始
- 12月 平和祈念モニュメント・メモリアルカプセルをロクハ公園に設置
- 18年 3月 草津市桜憲章を制定
南草津駅西口自転車駐車場オープン
- 4月 小児救急医療センター開設
- 6月 道の駅草津グリーンプラザからすま来館者が100万人突破
- 8月 みずの森来園者が200万人突破
- 10月 災害支援・友好交流基本協定を津市と締結
- 12月 草津駅前に防犯カメラを設置
災害支援・友好交流基本協定を多治見市と締結
- 19年 3月 草津市桜憲章記念碑完成
- 5月 渋川福複センターオープン
- 7月 JR南草津駅西口駅前広場共用開始
- 10月 地球温暖化防止フェアinびわこ・くさつ開催
- 12月 愛する地球のために約束する草津市条例を制定